

令和2年12月18日

12月21日以降の医学分館の運営について

図書館の部分的開館（主に自修室機能の提供）について、下記のとおり、制限を一部緩和する。なお、利用状況（マナー含む）、新型コロナウイルス感染流行状況に応じて、随時、制限を緩和、あるいは強化する。

【利用者】

以下のいずれかに該当する者に限る。

1. 清武キャンパス所属の教職員・大学院生、及び、医学部学生
2. 県内の医療関係者（病院関係者・医療系教育機関の教員等）
3. 法医学講座と連携して検視に携わる者、医学文献の閲覧を必要とする弁護士

※木花キャンパス所属者の利用は認めない

※2,3については、2週間以内に発熱等がないことの記録を提示すること

※3については、利用目的が明確な者に限った上で、個別に対応する

【開館時間】

1. 平日（月～金）および土曜日（日・祝日、12/26（土）～1/17（日）は休館とする）

2. 開館時間

平日 9:00～20:00

土曜 13:00～17:00

※医学部生の本館利用が多い場合、土曜日の開館時間を早める等再検討を行う

※12月21日より4日間、試験的に閉館時利用を行い、問題なければ1月18日より閉館時利用を再開する。

※12月25日（金）17:00～1月18日（月）9:00まで完全閉館とする。

【利用手続・館内閲覧 他】 → **利用届提出方法追加（電子フォームへの記録）**

1. 入退館は、1F自動ドアのみとする。
2. 利用の目的は、原則、①閲覧 ②公費用コピー機による複写 ③自習 ④貸出・返却 ⑤複写物等の受取、のみとする。参考調査業務については、状況に応じて可能な範囲で対応する。
※返却のみの場合は返却ポストに投函する。
3. 開館中に入館する場合は、ゲート手前で学生証・職員証を提示し職員に預ける。
(ア) 学生証により医学部生・医獣大学院生であることを確認
(イ) 職員証により清武キャンパス所属であることを確認
(ウ) 身分証により医療関係者であることを確認（体調記録をコピー）
4. 座席の指定を中止する。利用者は各自の責任で他人との適切な距離を保ち、利用する座席を選ぶ。
5. 退館の際は、利用した席を消毒の上、**紙もしくは電子フォームで利用票**（学籍番号・氏名・座席番号・入退館時刻を記入）を提出する。

【施設・設備の利用】

1. 医学分館の滞在可能時間の制限は行わない。ただし、運用に支障が生じる場合は、再度制限を設けることとする。
2. **県外移動した場合、帰県後1週間は医学分館入館を禁止する。**
3. 書庫は施錠する。利用希望者は開館時にカウンターに申し出ること。

4. 1F(ラーニングコモンズ)は自習室として扱う。会話は慎む。
5. 館内備付のPCの利用については、蔵書検索端末1台およびe-ラーニングルーム備付機器のみとする。利用の際は、利用者自身で備え付けのシート等で機器を含めた座席の消毒を行うこと。
6. 座席数を減らし、十分な座席間隔を設ける。
7. リフレッシュルームは閉鎖する。

【利用者の遵守事項】

1. 入退館時には、マスクを着用し、アルコール手指消毒を行うこと。
2. 館内では、常時マスクを着用し、館内移動を含め他人との適切な距離(2m以上)を取る。
3. 資料を扱った後は手洗いを実施すること。
4. 退館時には、荷物を持ち帰ること。

【閉館時利用】 →試験の実施(12月21日(月)20:00~12月25日(金)9:00)

1. 清武キャンパス所属者のうち許可された者のみ入館できるものとする。
2. 利用目的は、自習・閲覧・貸出・館内資料の複写のみとする。
3. 全館会話禁止とする。
4. リフレッシュルームは閉鎖する
5. 入退館は1Fのみとし、2F出入り口は封鎖する。
6. 書庫は施錠する。(教職員のみ解錠可)
7. 窓は施錠し、換気設備により換気することとする。
8. 遵守事項
 - ① 入館時は検温を行い、37.5℃以上の発熱や風邪様症状がある場合は入館しないこと。
 - ② 館内ではマスク着用・手指消毒・ソーシャルディスタンスの確保を徹底すること。
 - ③ 館内の設備(座席・機器類)利用の際は、利用者自身で消毒を行うこと。
 - ④ 退館時、医学分館利用届(紙または電子フォーム)により、入退館時刻・個人番号(学籍番号または職員番号)・利用した座席番号を記録すること。
 - ⑤ 共連れや学生証の貸し借り等、本人を特定できない行動は禁止する。
 - ⑥ その他、図書館利用のルールとマナーを守ること。

※違反を認めた場合は、閉館時利用を中止する。

その他利用に関して記載のない項目については、利用規程に準じ、必要に応じて医学分館長の判断を仰ぐものとする。